

特別展 御即位 30 年記念
両陛下と文化交流
—日本美を伝える—
開催のご案内



「悠紀地方風俗歌屏風」
東山魁夷筆 六曲一双
宮内庁用度課所管

このたび、東京国立博物館、宮内庁、文化庁、読売新聞社は、特別展 御即位 30 年記念「両陛下と文化交流—日本美を伝える—」を、2019年3月5日（火）～4月29日（月・祝）に開催する運びとなりました。

本展は、宮内庁が所管する皇室ゆかりの作品の中から、天皇陛下御即位の儀式に際して東山魁夷、高山辰雄が平成2年（1990）に制作した「悠紀・主基地方風俗歌屏風」や、天皇皇后両陛下が外国御訪問の際にお持ちになって紹介された作品などを展示するものです。両陛下がお伝えになった日本文化を通して、海外の様々な人々が、わが国への親しみと交流を深めてきました。

御即位 30 年という記念すべき年に開かれる特別な展覧会として、両陛下が担われた文化交流を紹介する本展をより多くの方に知っていただきたく、本展周知にご協力賜れば幸甚です。

■開催概要

日本美を守り伝える「紡ぐプロジェクト」—皇室の至宝・国宝プロジェクト—
名 称：特別展 御即位 30 年記念「両陛下と文化交流 —日本美を伝える—」
会 期：2019 年 3 月 5 日（火）～4 月 29 日（月・祝）
※3 月 25 日（月）、4 月 29 日（月・祝）を除く月曜休館
会 場：東京国立博物館 本館特別 4・5 室
主 催：東京国立博物館、宮内庁、文化庁、読売新聞社
開館時間：午前 9 時 30 分～午後 5 時
※金・土曜日は午後 9 時まで ※入館は閉館の 30 分前まで

以上

主な作品① 御即位に関連する作品

「悠紀・主基地方風俗歌屏風」六曲二双 平成 2 年（1990）宮内庁用度課所管
「悠紀地方風俗歌屏風」東山魁夷筆（※1 枚目）／「主基地方風俗歌屏風」高山辰雄筆（写真下）



天皇陛下御即位に際して平成 2 年（1990）に举行された大嘗祭の際に用いられた儀式用屏風で、悠紀地方の秋田県と主基地方の大分県の四季風俗が描かれたもの。悠紀地方を東山魁夷、主基地方を高山辰雄が担当しました。

※「悠紀地方風俗歌屏風」は 3 月 5 日（火）～31 日（日）、「主基地方風俗歌屏風」は 4 月 2 日（火）～29 日（月・祝）展示

主な作品② 「養蚕」をテーマにした作品

「養蚕天女」高村光雲作 大正 13 年（1924）

宮内庁三の丸尚蔵館蔵

皇居紅葉山御養蚕所では、近代以降の歴代皇后が、明治期に照憲皇太后が始められた皇室御養蚕を引き継がれています。本作品は、純国産種の繭・小石丸を手にし、頭には蚕蛾の宝冠をつけ、足下には桑の葉が添えられた、優美な女神像であり、御養蚕の守護神として制作されたものです。作者は、近代彫刻を牽引して活躍した高村光雲。光雲は皇室の御用も多く手がけました。本展では、皇后陛下が大切にされてきた御養蚕の伝統と日本文化の関わりを紹介します。

※3 月 5 日（火）～31 日（日）展示



主な作品③ 天皇皇后両陛下の外国御訪問時に紹介された名品

「小栗判官絵巻」 岩佐又兵衛筆 15巻のうち2巻（10巻・15巻）江戸時代・17世紀

宮内庁三の丸尚蔵館蔵



近年、人気の高い江戸時代初期の画家、岩佐又兵衛（1578-1650）とその工房により制作された絵巻。全15巻、全長約324メートルにも及ぶ大作で、近世初期の優品です。主人公の小栗と照手姫の恋愛譚を中心として、浄瑠璃の語りそのままに画面が展開するユニークな絵巻です。今上天皇が平成10年（1998）の英国、平成17年（2005）のノルウェー国御訪問の折に、紹介、展示されました。※会期中、巻替あり

主な作品④ 天皇皇后両陛下の外国御訪問時に紹介された名品

「花鳥十二ヶ月図」 酒井抱一筆 12幅 江戸時代・文政6年（1823）宮内庁三の丸尚蔵館蔵



酒井抱一（1761～1828）が文政6年（1823）に制作した作品。花鳥図や草花図を得意とした抱一には、数種類の同主題の作品が知られますが、本作は構図が整い配色も鮮明な優品で、日本の四季の美しさを瀟洒ながら優美に表した作品です。今上天皇が平成21年（2009）のカナダ国御訪問の折に、紹介、展示されました。
※4月2日（火）～29日（月・祝）展示

